

植民地経験から見る イスラエル／パレスチナと東アジア —「10.7」以後を他人事にしないために—

日 時：2026年1月21日（水）15：30開始
（15：00開場）

場 所：明治大学 和泉キャンパス図書館ホール

講師：鵜飼哲(一橋大学名誉教授)

フランス現代思想、特にジャック・デリダの研究。
イスラエル／パレスチナ問題にも発言を重ねている。
著作として『主権のかたで』（岩波書店）2008、『まっ
ろわぬ者たちの祭り - 日本型祝賀資本主義批判』（インパ
クト出版会）2020、『いくつもの砂漠、いくつもの夜』
（みすず書房）2023 など。



「運ぶ女」 Mansour作

コメンテーター：
ハディ・ハーニ(商学部特任講師)

コーディネーター：
丸川哲史(教養デザイン研究科長・
政治経済学部教授)

入場無料・申込不要

連絡先：明治大学大学院教養デザイン研究科
Email：humanity@mics.meiji.jp